

◆ 学 位	学 位 名	Doctor of Philosophy、テキサス大学	修士 (看護学) 聖路加看護大学
	取得方法	課程	課程
◆ 学 歴	大 学	聖路加看護大学 衛生看護学部 衛生看護学科	
	大 学 院	聖路加看護大学大学院 看護学研究科 修士課程 アメリカ合衆国 テキサス大学 オースチン校 看護学部 博士課程	
◆ 学 内 職 務 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 看護学部設置準備室 ▪ ▪ 		
◆ 担当授業科目 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ▪ 		
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 看護婦免許 (第 277838 号) ▪ 助産婦免許 (第 71492 号) ▪ 保健婦免許 (第 35720 号) 			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
災害看護学分野		<ul style="list-style-type: none"> ▪ 災害 ▪ リスク軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 看護 ▪ レジリエンス強化
◆ 研究概要	<p>1. 昨今の災害の規模の増大と発生頻度の増加を受けて、看護における備え枠組みの開発を平成 20 年から行っている。その結果、ケア提供・看護管理・看護教育・看護研究の 4 領域において、設備等・人・予算等・ネットワーク・システム等・コミュニケーション・理念等の 7 中項目、さらに計 130 小項目の備え項目を明確にしたところである。これらの妥当性等を確保しつつ、実際に備え促進に向けて研究を実施中である。</p> <p>2. 災害に備えて準備をしておくことは、全ての人々に必要な事であり、支援を必要とする障害のある人々も災害への備えは重要であるが、見過ごされてきている。このような背景を受けて、障害のある人の災害時の健康ニード査定に向けた基準作りを目指している。WHO が提案している障害者の機能や生活に関する査定基準 (ICF) と文献検索から抽出した項目に基き面接調査を実施した。項目には、災害後の健康状態・健康ニード、ならびに生活に関する項目として、コミュニケーションニーズ、医療ニーズ、移動ニーズ、自立的生活を送るニーズ、生活場所、活動と生活 (仕事、社会的活動等) 等を含めた。その結果、これらに加えて、睡眠・将来への不安・災害時状況下での不満足感が見られた。</p> <p>3. 安全と安心が模索されているが、安心の様相は不明瞭であり、また安心を作り出すケア方略はまだ確立していない。災害時には、安心感が揺らぐことから、災害時の安心ならびに安心創造に向けたケア方略を探索中である。</p>		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 世界災害看護学会 ▪ 日本災害看護学会 ▪ 日本看護科学学会 ▪ 日本母性看護学会 		
◆ 主要著書 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> ▪ The Role of Nurses in Disaster Management in Asia Pacific. Ch. 6. Paring Support Activities between Universities after the Great East Japan Earthquake. 	共	平成 29 年 9 月	Springer International Publishing

◆ 主要論文（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> 妊婦健診で妊婦が求めていること 	共	平成 29 年 3 月	兵庫県立大学看護学部・地域ケア開発研究所紀要
<ul style="list-style-type: none"> 乳児の養育者と共に考える子育て支援プログラムの評価 参加型アクションリサーチ 	共	平成 29 年 3 月	兵庫県立大学看護学部・地域ケア開発研究所紀要
<ul style="list-style-type: none"> Experience of evacuees in the 5 days after the 2016 Kumamoto earthquake 	共	平成 28 年 5 月	Health Emergency and disaster nursing
<ul style="list-style-type: none"> Probable Post-traumatic Stress Disorder and Its Predictors in Disaster-Bereaved Survivors: A Longitudinal Study After the Sichuan Earthquake 	共	平成 28 年 8 月	Psychiatric Nursing
<ul style="list-style-type: none"> The importance of an activity to improve disaster preparedness in the community through simulation of shelter management by residents 	共	平成 28 年 5 月	Health Emergency and disaster nursing
◆ その他（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> 女性と健康-継続的な開発の鍵となるもの(翻訳) 	共	平成 29 年 2 月	助産雑誌